

京都



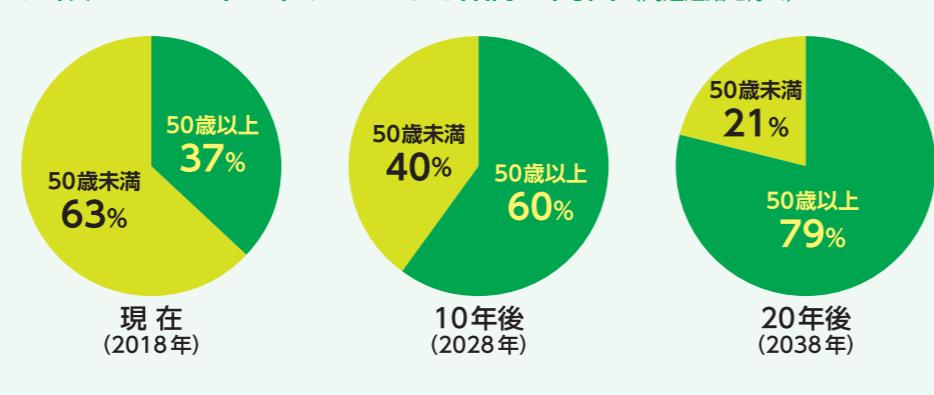
京都府内橋梁の現状

増え続ける50歳以上の橋

京都府内の橋は約1万3千橋あり、1971年をピークに建設され、現在も建設をしている橋があります。2018年現在で約4割、20年後では約8割が建設から50年以上経過する橋になります。

■京都府内橋梁の現状

2018年度時点及び10年後・20年後の京都府内における建設から50年が経過する道路橋の割合（高速道路を除く）

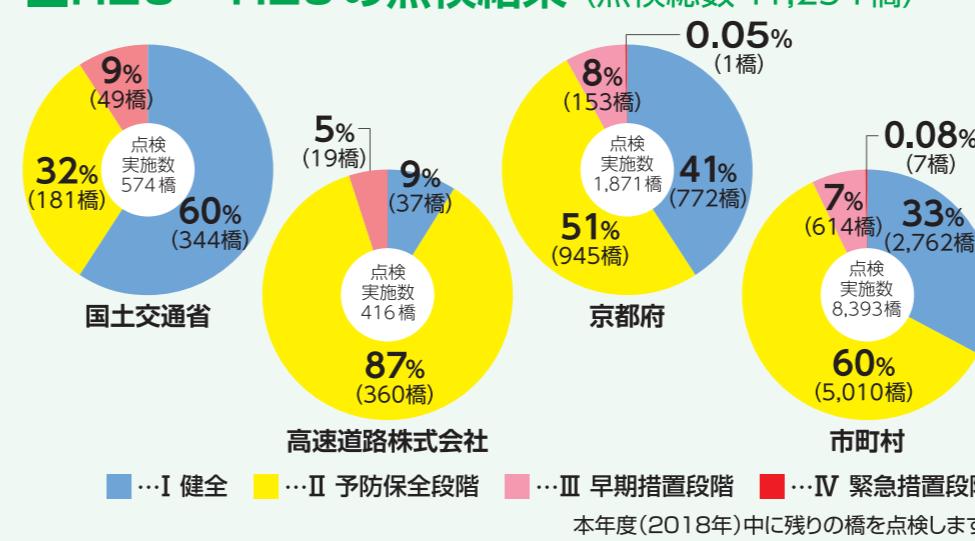


京都の橋梁を健全度で4区分

点検を実施し、元気な橋や重傷の橋など、以下の4段階に区分します。

区分	定義
I 健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態
II 予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III 早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講すべき状態
IV 緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている。又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講すべき状態

■H26～H29の点検結果（点検総数 11,254橋）



国土交通省 高速道路株式会社 京都市 市町村

本年度(2018年)中に残りの橋を点検します。

堀川第一橋(1873年架設)



平成30年12月撮影

京都府道路メンテナンス会議

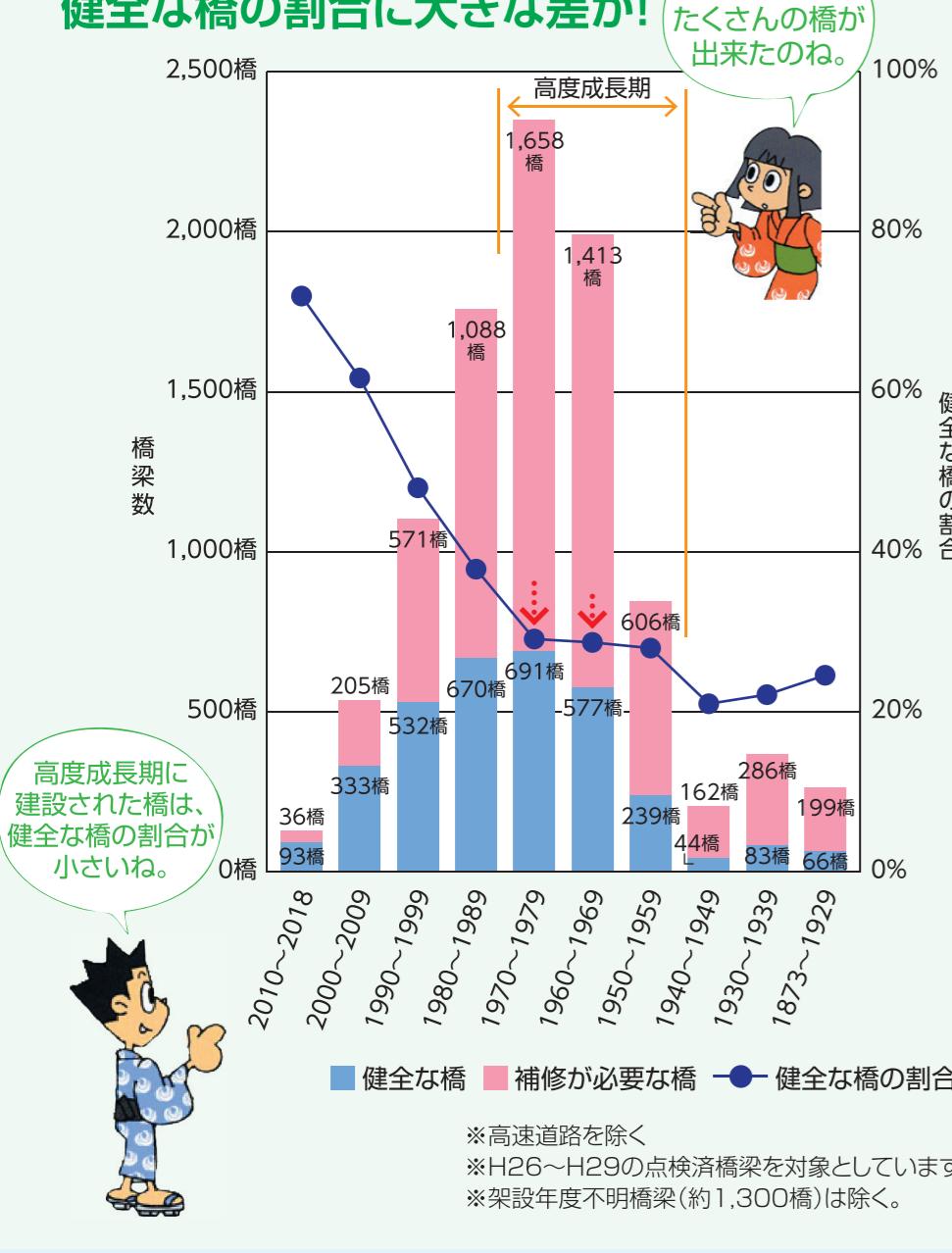
（事務局） 京都国道事務所 管理第二課
福知山河川国道事務所 道路管理課
京都府 建設交通部 道路建設課

H30.3改訂版

道路の異常を発見したら
道路緊急ダイヤルにお知らせ下さい。 #9901 無料受付

京都府内橋梁の老朽化

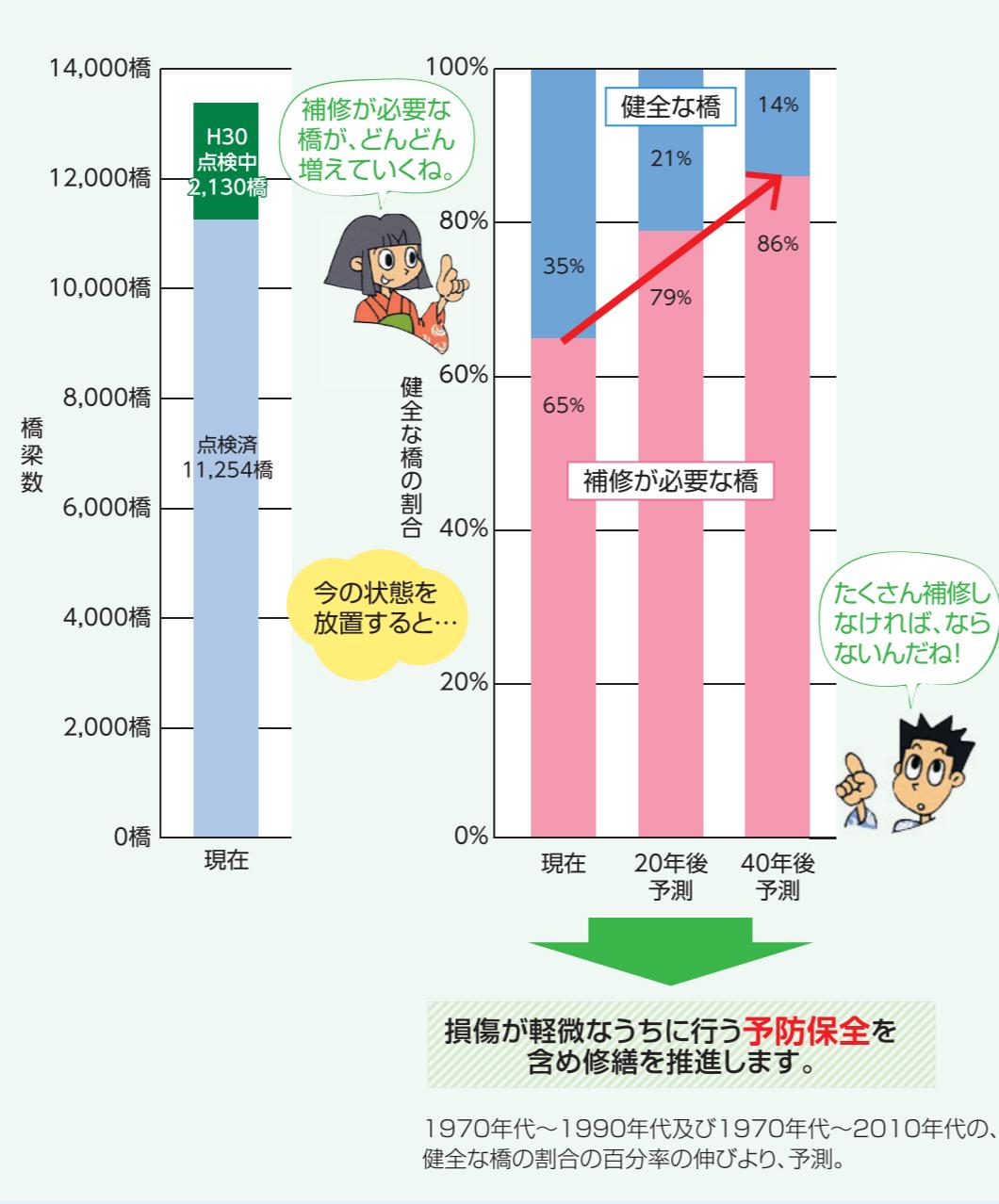
■架設年代により健全な橋の割合に大きな差が!



*高速道路を除く
**H26～H29の点検済橋梁を対象としています。
***架設年度不明橋梁(約1,300橋)は除く。

■現在の点検状況

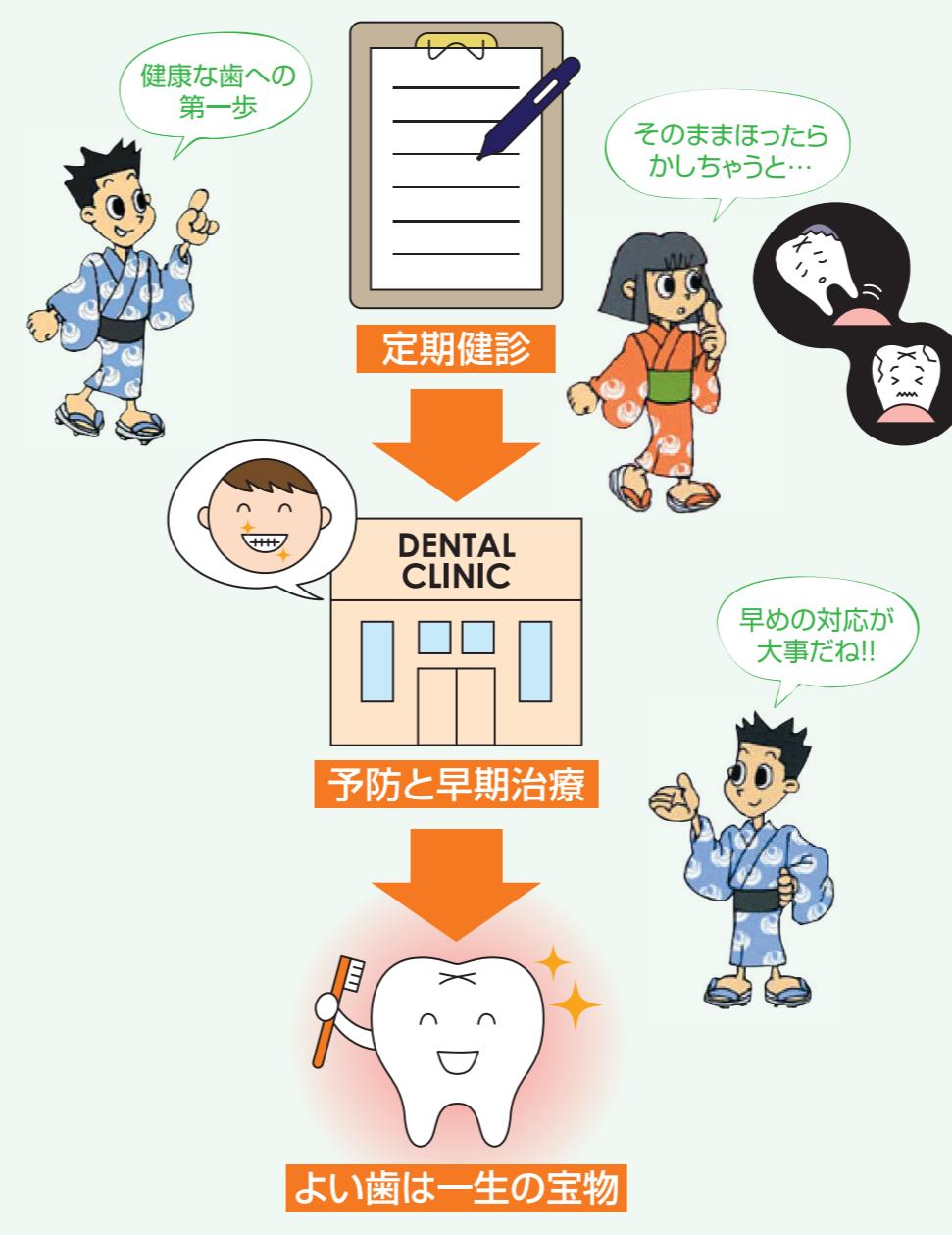
■補修が必要な橋の推移予測



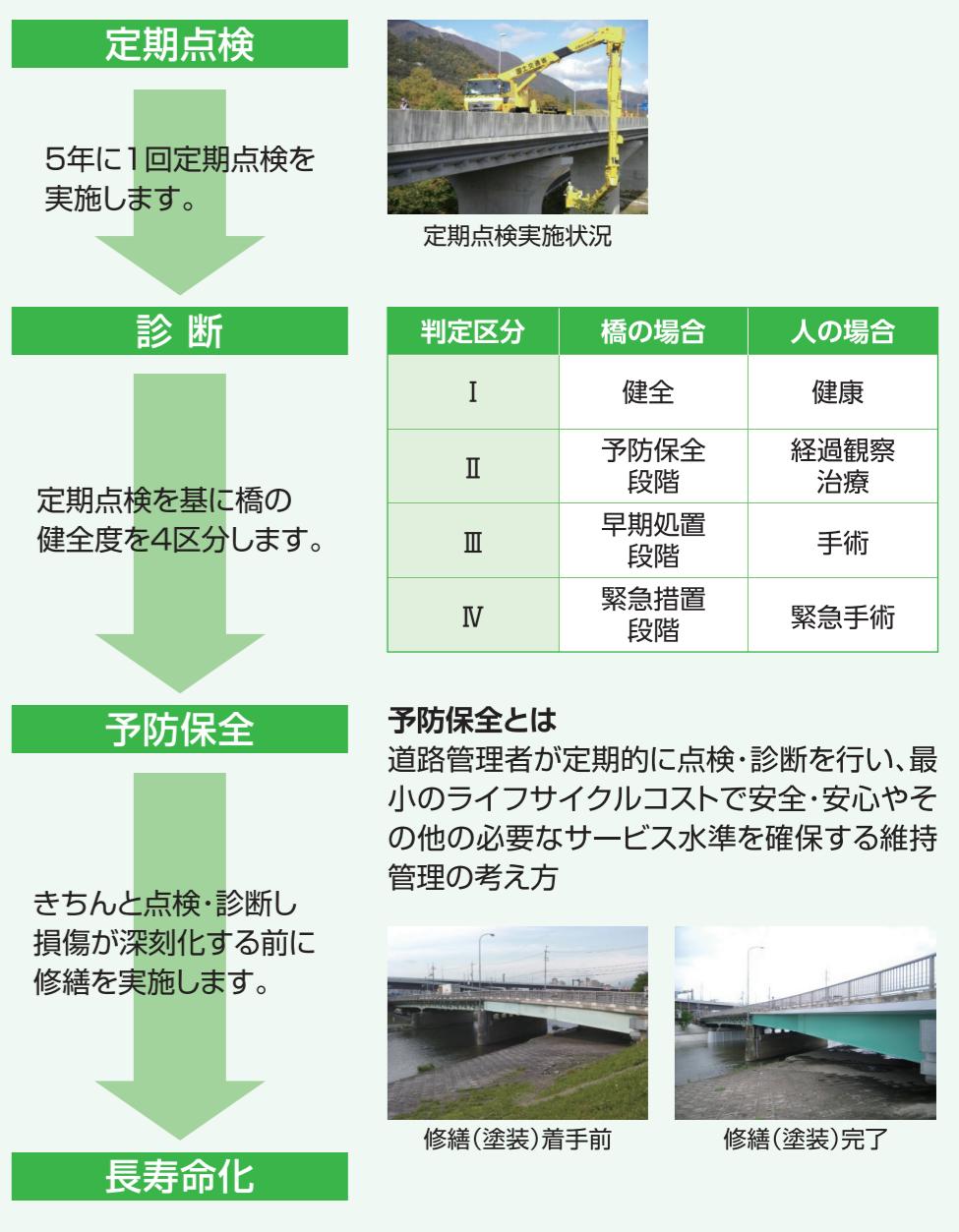
損傷が軽微なうちに進行する予防保全を含め修繕を推進します。

1970年代～1990年代及び1970年代～2010年代の、健全な橋の割合の伸び率により予測。

■歯は、早期治療で一生の宝物



■橋は、予防保全で長寿命化へ

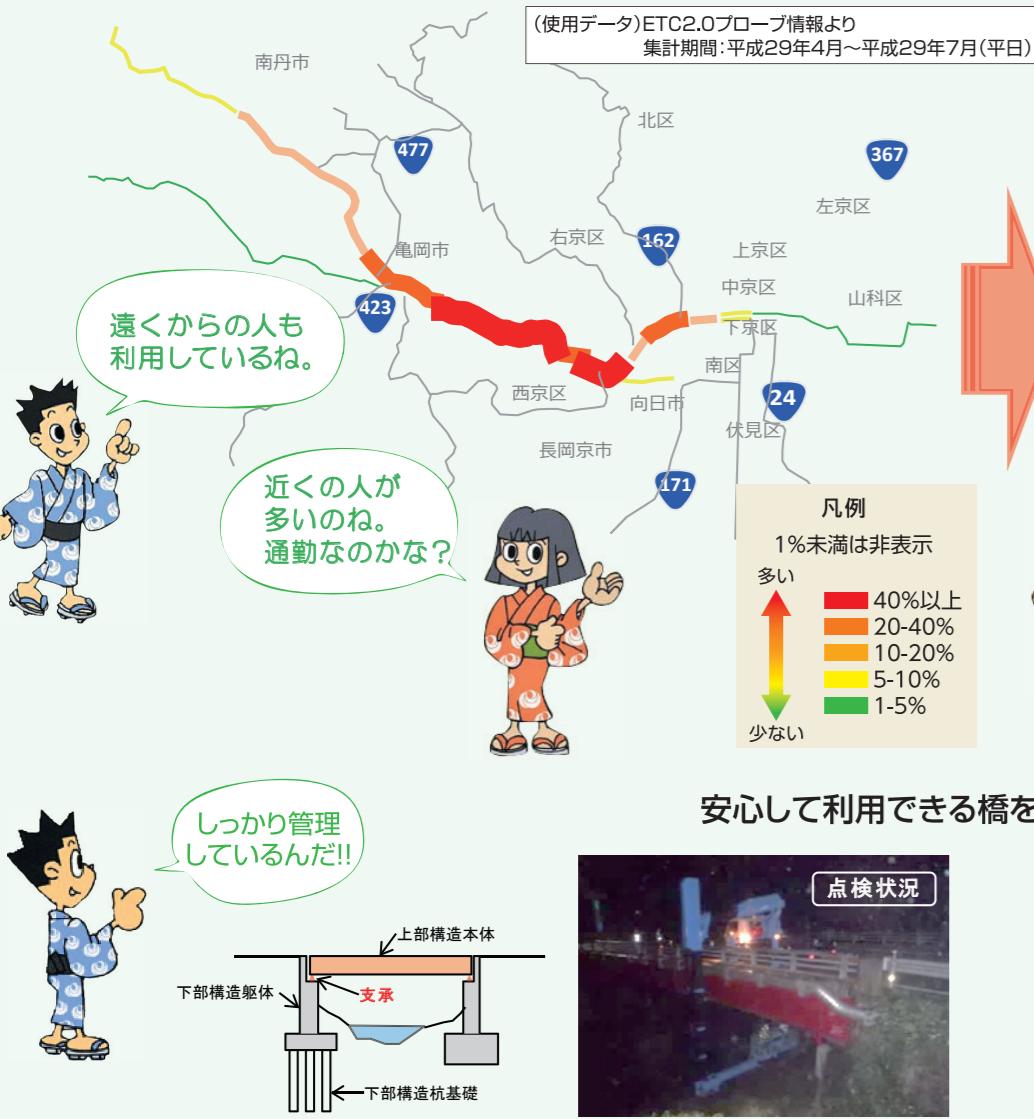


橋が老朽化して、通行止めになったなら…【一般国道9号王子橋】の場合

■王子橋は、だれが通行しているの？

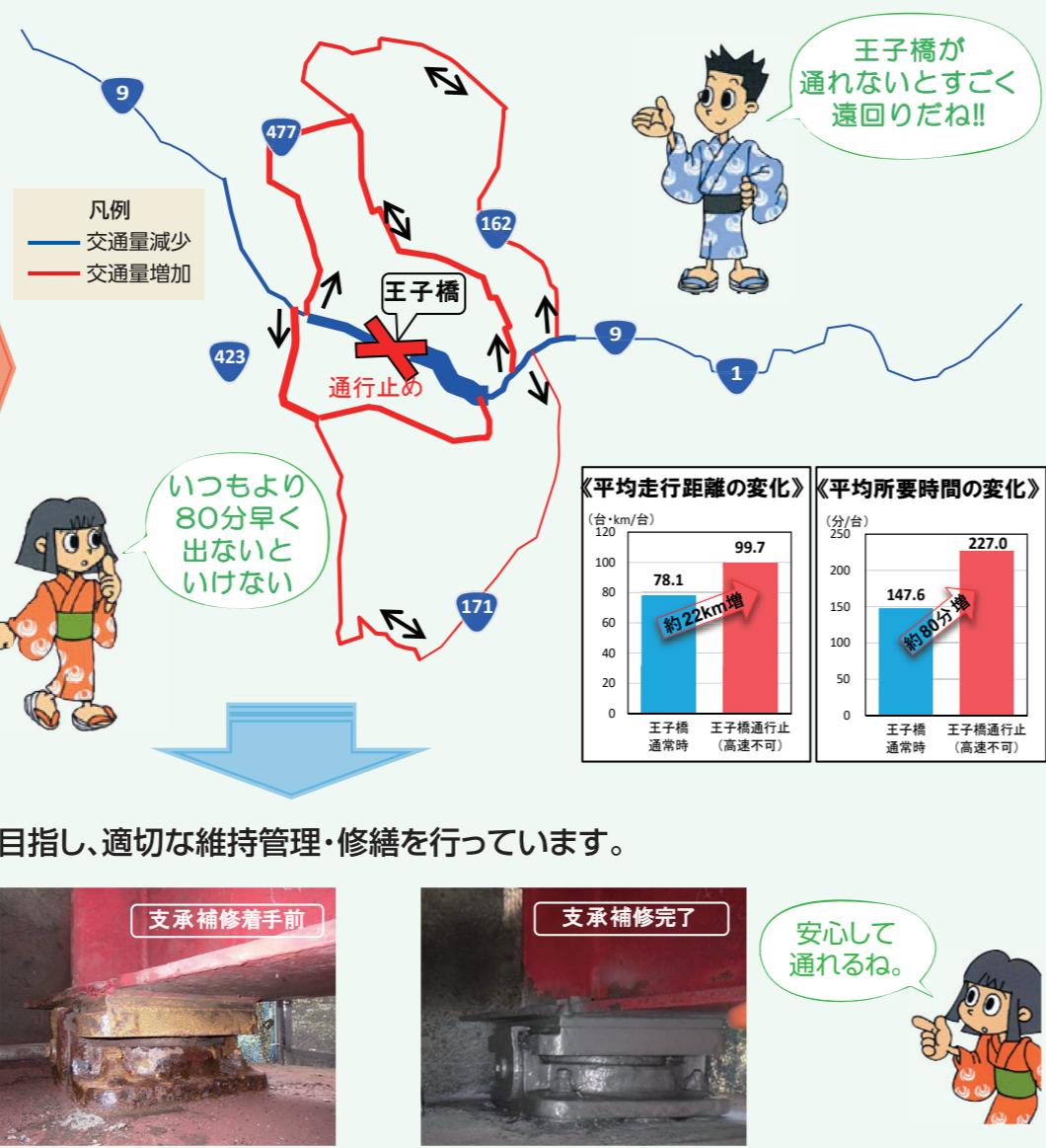
王子橋を通行する車は、一日約2万台、そのうち大半が京都市南区以西から亀岡市の赤色区間です。

王子橋は、京都府東部～京都市北西部などの利用者もあります。



■王子橋が通行止めになったなら？

王子橋が通行止めになり一般道路しか利用しない場合、平均走行距離は約22km増加し、所要時間も平均で約80分増加します。



重量守って、みんなで道路を守ろう！

■重量を超えた車両は道路を傷める原因となります

重量を超過した特殊車両は道路を傷める原因となります。



重量を超過する等の車両は、特殊車両の申請を行い、適切な重量・ルートで走行してください。



■特殊車両とは

車両の構造が特殊である車両、あるいは輸送する貨物が特殊な車両で、幅・長さ・高さおよび総重量等のいすれかの値が、下記の数値を超えたものです。



車両の諸元	一般的制限値(最高限度)
幅	2.5メートル
長さ	12.0メートル
高さ	3.8メートル
重量	20.0トン
軸重	10.0トン
輸荷重	5.0トン
最小回転半径	12.0メートル

特殊車両の通行許可是、オンライン申請により、手続きを簡素化・迅速化しています。

京都の橋の親柱・擬宝珠スポット

凝った装飾の親柱・擬宝珠の橋を紹介します。

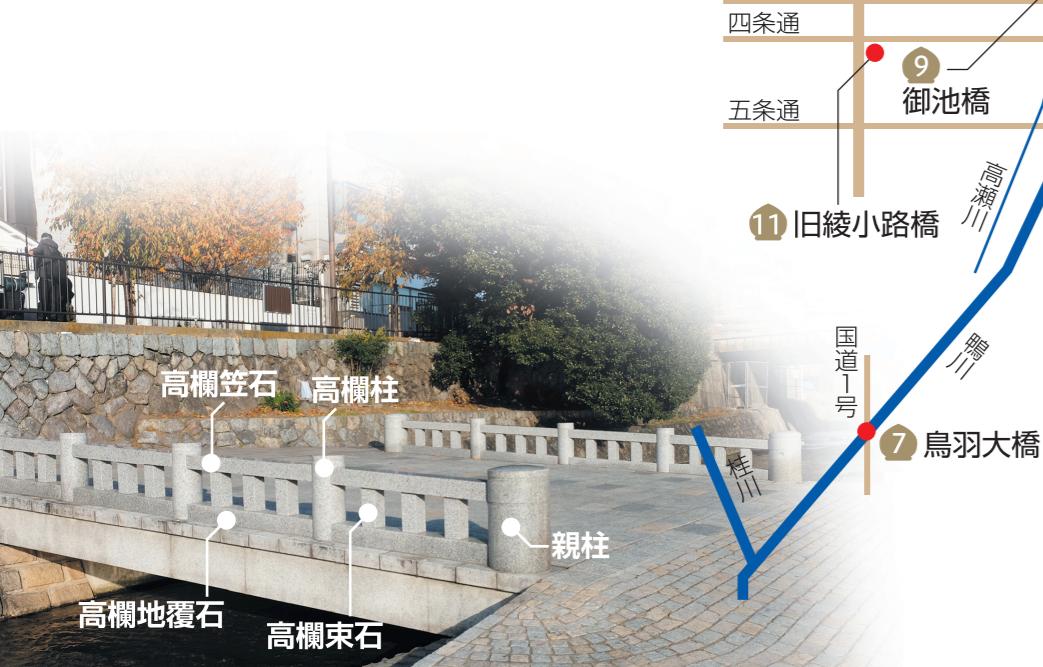
親柱とは

橋の欄干(橋の縁にある落落防止用の手すり)の端にある柱です。橋名や河川名を明記しています。

架設年代によっては、凝った装飾を施しているもののが多々あります。

擬宝珠とは

伝統的な建築物の装飾で橋や神社、寺院の階段、回廊の高欄の柱の上に設けられている飾りです。

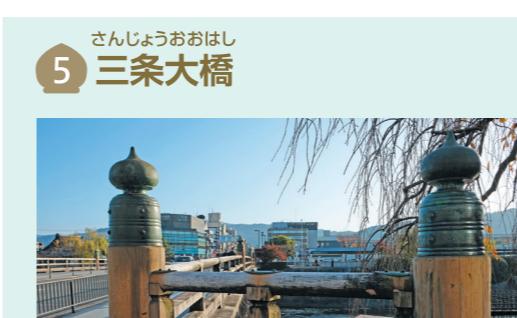


1 みそのはし 御薙橋



賀茂神社の門前に位置する橋で、歴史的な意味合いが強く、特に景観や周辺環境との調和が求められています。架替えに際して石柱親柱に旧橋の擬宝珠を使用しています。

5 さんじょうおおはし 三条大橋



江戸時代の東海道五十三次の起点の橋で、擬宝珠を設置した木造風の橋は、京都の風情を感じさせます。

9 おいけはし 御池橋



高瀬川に架かる橋の中で、最も立派な親柱。川は広い御池を、暗渠でくぐる。この地は、元加賀藩お屋敷の前の前。

3 あおいまじはし 萩橋



賀茂祭(葵祭)の際に、祭列が渡る橋です。両岸に擬宝珠が設置されています。

6 ごじょうおおはし 五条大橋



豊臣秀吉が造らせた橋で、伏見城の玄関口・豊國神社への参道でした。五条大橋に初めて設置された江戸時代の擬宝珠が、2基残っています。

8 おしこうじはし 押小路橋



高瀬川の象徴ともいえる「一之舟入跡」の南に架かる小さな石橋。親柱に橋名・河川名が刻まれています。



石柱親柱の上に擬宝珠が刻まれている。1873年に架設され、京都府内の現役の橋では一番古く、「中立丸橋」と言つたほうがピントくる。



10 ほりかわだいいちきょう 堀川第一橋



堀川小路通に架かっていた橋。堀川の暗渠化に伴い橋が撤去され、4隅の親柱が、四条堀川交差点南東部に残されている。



11 ほりかわだいきょう 旧綾小路橋



堀川小路通に架かっていた橋。堀川の暗渠化に伴い橋が撤去され、4隅の親柱が、四条堀川交差点南東部に残されている。

京都の橋

京都府下の橋を紹介しています。

1 のろせ橋 伊根町	2 てんきてんき橋 京丹後市	3 六反田橋 与謝野町	4 中橋 宮津市	5 舞鶴クレインブリッジ 舞鶴市	6 物部橋 綾部市	7 新童子橋 福知山市	8 長瀬大橋 京丹波町
川や道路をまたぐ橋ではなく、日本海の急峻な海岸線に造られた断崖絶壁に架かる橋です。夏は穏やかな海が望め、冬は日本海の荒波の景色と海から吹き付ける強風が橋の下から吹き上げることもあります。 ◆管 理 者: 伊根町 ◆架設年度: 平成9年(1997年) ◆諸 元: 橋長40m、幅員6m ◆形 式: 鋼BOX桁橋	てんきてんき橋は、京丹後市丹後町間の二級河川竹野川の最下流に架かる歩道橋です。特に夏場は、海水浴場とキャンプ場の往来に利用されています。中央部分は、木材を用いたアーチ形式を採用する珍しい橋梁です。 ◆管 理 者: 京丹後市 ◆架設年度: 平成4年(1992年) ◆諸 元: 橋長90m、幅員2.5m ◆形 式: PCボスティンT桁+木下路アーチ+PCボスティンT桁橋	六反田橋(通称:はにわ橋)は、国道176号から2級町道六反田線(古代ロマン街道)を西へ600mほど上の二級河川野田川に架かる町道橋です。高欄が特徴的で、支柱は丹後型円筒埴輪を模しており、欄間には方格規矩鏡(網籠)のレプリカが埋め込まれています。 ◆管 理 者: 与謝野町 ◆架設年度: 平成5年(1993年) ◆諸 元: 橋長39.6m、幅員10m ◆形 式: PCプレテンT桁橋	大手川の河川改修に合わせ、宮津城下の風情を再現するため、官民一体となって城の外堀として利用されていた大手川に白かべの城壁を、宮津小学校の正門に大鼓門を移築し、それらの景観に配慮した中橋を施工しました。 ◆管 理 者: 宮津市 ◆架設年度: 平成21年(2009年) ◆諸 元: 橋長32m、幅員8m ◆形 式: PC橋	舞鶴クレインブリッジは、京都府舞鶴市の舞鶴湾内を跨ぐ、全長735メートル、2つの主塔を有する、3径間の鋼製斜張橋です。特徴として、主塔、ケーブルを中心とした舞鶴の象徴である「鶴」をイメージしデザインされ、鶴がはばたくような華麗な姿がランダマークとして愛されています。 ◆管 理 者: 舞鶴市 ◆架設年度: 平成11年(1999年) ◆諸 元: 橋長735m、幅員8.5m ◆形 式: 鋼製斜張橋	物部橋の占用にあたり、河川の河積確保の為、橋脚をなくし、桁高さを低くする必要があり単純プレーミム合成了を採用している。地域の伝統行事である、諏訪神社の秋の大祭には、山車等の練り歩きにも利用している。又小学校の通学路としての利便もなされている。 ◆管 理 者: 綾部市 ◆架設年度: 平成23年(2011年) ◆諸 元: 橋長20.7m、幅員7.7m ◆形 式: 鋼製斜張橋	大江山国定公園散策道に架かる吊り橋です。行楽シーズンには多くの観光客が訪れます。 ◆管 理 者: 福知山市 ◆架設年度: 昭和56年(1981年) ◆諸 元: 橋長77.9m、幅員0.9m ◆形 式: 吊り橋	長瀬大橋は、1級河川由良川に架かる橋梁で、構造形式は、『PC補剛桁を有するRC逆ランガーアーチ橋』です。近畿地方では初実績であり、国内の施工実績からもても少しこな構造形式の橋梁です。また周辺は山間地であり、橋から景色は渓谷と樹々により四季を楽しむことができます。 ◆管 理 者: 京丹波町 ◆架設年度: 平成18年(2006年) ◆諸 元: 橋長185.0m、幅員7.7m ◆形 式: RC逆ランガーアーチ橋
小野橋は、南丹市美山地域において、由良川に設置された大野ダムにより形成されたダム湖(印の湖)に架かる橋梁であり、由良川をお遍集落の対岸にある林地及び農地並びに対岸集落の集落間を結ぶ林道へのアクセス橋として設置され、地域住民を中心に利用されてきた橋梁です。 ◆管理者: 南丹市 ◆架設年度: 昭和31年(1956年) ◆諸 元: 橋長123.6m、幅員2m ◆形 式: 鋼製吊橋	保津小橋は、保津川下りの乗船場の少し下流に位置し、洪水時流れの中に潜没し水流に耐える欄干のない潜水橋。水嵩が増えたときに渡ると、あしものがすぐわるな感じがする。保津川下りの小舟は、この橋をくぐり下りて行く。 ◆管 理 者: 亀岡市 ◆架設年度: 昭和47年(1972年) ◆諸 元: 橋長89m、幅員2.3m ◆形 式: 鋼製吊橋	A 旧王子橋 京都国道事務所 山陰道の開削工事で建設された橋梁で、輪石と壁石が夫婦天端で一体化した非常に珍しい構造形式をもつ橋梁です。現在も人道橋として使用しており歴史的に貴重な橋であるため、メンテナンスを行い後世に引き継いでいます。 ◆管 理 者: 国土交通省京都国道事務所 ◆架設年度: 明治17年(1884年) ◆諸 元: 橋長28.4m、幅員5.4m ◆形 式: 石造アーチ橋	新綾部大橋 京都府 新綾部大橋は、我が国初の支間100mを越えた道路橋PC斜張橋である。現在は綾部市のシンボルとなっており、美しい姿を由良川に映している。なお、本橋は橋梁に関する優秀な業績に対して授与される土木学会田中賞を昭和62年度に受賞している。 ◆管 理 者: 京都府 ◆架設年度: 昭和63年(1988年) ◆諸 元: 橋長391.8m、幅員10.8m ◆形 式: PC3径間連続斜張橋 鋼3径間連続板桁橋 PCプレテンション方式単純T桁橋	堀川第一橋 京都市 堀川の中立売通に架かる道路橋で、江戸時代には京都御所と二条城を結ぶ「公儀橋」として幕府直轄で維持管理されていました。明治6年、石造りのアーチ橋として架替えられ、市内で最初の「永久橋」として「堀川第一橋」と名付けられました。 ◆管 理 者: 京都市 ◆架設年度: 昭和41年(1966年) ◆諸 元: 橋長14m、幅員8.2m ◆形 式: 石造アーチ橋	南小路道路橋 向日市 府道203号線(京都外環状線)を跨ぐ道路橋であり、向日市が管理している橋梁の中で橋長が最も長く、唯一の跨道橋である。 ◆管 理 者: 向日市 ◆架設年度: 昭和53年(1978年) ◆諸 元: 橋長92m、幅員3m ◆形 式: 歩道橋	老ヶ辻歩道橋 長岡京市 JR京都線の線路4線をまたぐ大規模な歩道橋です。橋上からは、乙訓地域内最大の前方後円墳である惠解山古墳を見ることができます。天気の良い日は、南側に、明智光秀と豊臣秀吉による山崎合戦で有名な天王山を望むこともできます。 ◆管 理 者: 長岡京市 ◆架設年度: 昭和53年(1978年) ◆諸 元: 橋長92m、幅員3m ◆形 式: 歩道橋	
長慶橋 大山崎町 小泉川と久保川の合流地点に位置し主に通学路として利用していますが、河川の親水施設と隣接していることもあります、散策路として四季を感じながらご利用いただけます。 ◆管 理 者: 大山崎町 ◆架設年度: 平成29年(2017年) ◆諸 元: 橋長24.1m、幅員3.8m ◆形 式: プレテンション方式PC単純床版橋	安居橋 八幡市 大きく半円を描いた形は、別名「たいこ橋」と呼ばれている。「安居橋の臘月」は八幡八景のひとつ橋のかかる放生川の両岸は散策路となっており、左岸の八幡宮境内とともに市民の憩いの場として親しまれている。 ◆管 理 者: 八幡市 ◆架設年度: 平成3年(1991年) ◆諸 元: 橋長20.6m、幅員4.5m ◆形 式: 枠橋	前川橋 久御山町 久御山東一地区を流れる巨椋池排水幹線水路(通称:前川)下流部に掛かる橋梁。周辺の堤防には約200本のソメイヨシノが並ぶ桜並木があり、「京都の自然200選」に選ばれた桜の名所として親しまれている。 ◆管 理 者: 久御山町 ◆架設年度: 平成25年(2013年) ◆諸 元: 橋長40m、幅員9.5m ◆形 式: PCプレテンションT桁橋	万代橋 福知山河川国道事務所 京都府舞鶴市の国道27号に架かる昭和30年に架橋された橋梁で、建設当時は京都府内唯一のダイドーアーチ橋で今年62歳を迎える橋梁です。長寿のお祝い・見学会をとおして若い世代の方々にも、長寿化に関する取り組みの必要性を普及・継承するよう努めています。 ◆管 理 者: 国土交通省福知山河川国道事務所 ◆架設年度: 昭和30年(1955年) ◆諸 元: 橋長30.1m、幅員14.0m ◆形 式: 鋼製クイドーアーチ橋	舞鶴由良川大橋 京都府道路公社 京都縦貫自動車道の舞鶴市域において1級河川由良川等を跨ぐバランスアーチ橋で、塗装を京都府の色「紫」と、周辺橋梁の色「青」を融合した「ラベンダーブルー」とし、地域のシンボルとしての役割を果たしている。 ◆管 理 者: 京都府道路公社 ◆架設年度: 平成8年(1996年) ◆諸 元: 橋長740m、幅員20.5m ◆形 式: 鋼5径間連続箱桁橋 鋼3径間連続中路式アーチ橋 鋼2径間連続箱桁橋	天ヶ瀬吊橋 宇治市 山紫水明の宇治川に架かる天ヶ瀬吊橋は、世界遺産の平等院鳳凰堂や近代土木構造物の天ヶ瀬ダムの近くにあり、周辺の山々と調和する木製の橋です。宇治の自然美を眺めるスポットとして多くの来訪者が行き交っています。 ◆管 理 者: 宇治市 ◆架設年度: 昭和17年(1942年) ◆諸 元: 橋長54.2m、幅員2.1m ◆形 式: 吊り橋	にじの橋 城陽市 鴻ノ巣山運動公園(城陽市総合運動公園)のスポーツゾーンにクリエーションゾーンを結ぶ橋で公園のシンボルマークとして広く市民に知られています。橋は紫色で塗装されており市の花の花しうぶの色をイメージしている。また夜間は照明でライトアップされており抜群のロケーションを誇っています。 ◆管 理 者: 城陽市 ◆架設年度: 昭和63年(1988年) ◆諸 元: 橋長44.5m、幅員6.6m ◆形 式: 鋼単純箱桁橋	
ふれあい橋 宇治田原町 ふれあい橋は宇治田原町立川と岩山を結ぶ橋として1986年に宇治田原町が架設しました。横過する1級河川田原川の右岸側には宇治田原町総合文化センターや住民体育館、町民グラウンド、総合文化センターなどがあり、文化、スポーツ、教育交流の中心地となり、平日、休日ともに人の行き来の絶えない重要な橋となっています。 ◆管理者: 宇治田原町 ◆架設年度: 昭和61年(1986年) ◆諸 元: 橋長32.7m、幅員9.8m ◆形 式: PCプレテンションT桁橋	馬坂橋 京田辺市 京田辺市で紹介する橋梁は、橋長9.4m、幅員12mの道路橋である馬坂橋です。今後予定される天井川の切下げ工事に先駆けて橋梁と河川を整備したため、道路橋が上空の水路橋と交差している非常に珍しい風景が見られます。 ◆管 理 者: 京田辺市 ◆架設年度: 平成元年(1992年) ◆諸 元: 橋長9.4m、幅員12m ◆形 式: 床版橋	山吹歩道橋 井手町 山吹歩道橋が架かる玉川周辺は、山吹が咲き、蛙が鳴く水辺の見事な風景が、平安時代から和歌に詠まれ、日本の美の形成に役立ってきました。今まで、桜、山吹が咲く親水空間として憩いの場となっています。 ◆管 理 者: 井手町 ◆架設年度: 平成元年(1992年) ◆諸 元: 橋長21.23m、幅員2.5m ◆形 式: 鋼溶接橋 I桁(合成)橋	門前橋 和束町 和束町で一番最近架け換えた橋梁です。和束川の両岸を結ぶ町道に架かる門前橋は、主に門前地区の通勤・通学・買い物など地域の経済・生活を支える生命線とも言える重要な橋梁であります。 ◆管 理 者: 和束町 ◆架設年度: 平成28年(2016年) ◆諸 元: 橋長39m、幅員7.5m ◆形 式: I桁(合成)橋	高山橋 南山城村 高山橋は、高山ダム建設に伴い、1級河川田山高橋線に本村田山地区と高尾地区を結ぶ重要な永久橋として架設された月ヶ瀬湖にかかる吊り橋です。 ◆管 理 者: 南山城村 ◆架設年度: 昭和42年(1967年) ◆諸 元: 橋長195.88m、幅員5.0m ◆形 式: 鋼2ビンズ補剛吊り橋	のりこし橋 精華町 堀池川にかかるのりこし橋はあたりをのどかな田園風景に囲まれています。年間を通じて近隣の住民の散歩コースやサイクリングコースとして親しまれており、春には堀池川沿いの満開の桜並木を一望できる絶好のお花見ポイントです。 ◆管 理 者: 精華町 ◆架設年度: 不明 ◆諸 元: 橋長14m、幅員2.8m ◆形 式: コンクリート床版橋	潜没橋 笠置町 本橋は町管理橋梁の中でも、安易に河川に近づけるため、川岸に設置されています。府道木津信楽線から奥津地区を経て瓶原方面へ接続するため和束川に架けられたRCトランジット橋です。長寿命化対策として平成27年度事業で高欄取替と地盤補修工事を施工しました。 ◆管 理 者: 木津川市 ◆架設年度: 昭和33年(1958年) ◆諸 元: 橋長40m、幅員4.1m ◆形 式: RC橋	不動橋 木津川市 不動橋は木津川市加茂町の北東部、加茂川への玄関口に位置し、府道木津信楽線から奥津地区を経て瓶原方面へ接続するため和束川に架けられたRCトランジット橋です。長寿命化対策として平成27年度事業で高欄取替と地盤補修工事を施工しました。 ◆管 理 者: 木津川市 ◆架設年度: 昭和33年(1958年) ◆諸 元: 橋長40m、幅員4.1m ◆形 式: RC橋